

(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援

指標番号: 1

指標の種類: 健康水準

指標名: 妊娠・出産について満足している者の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
「とても満足している」 「満足している」 91.1%	「とても満足している」 「満足している」 93.0%	「とても満足している」 「満足している」 95.0%

調査方法

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

目標設定の考え方

国のベースライン値よりも、現時点で柏市の方がはるかに高値となっており、9割の産婦が妊娠・出産について肯定的に評価している(とても満足している・満足している)が、満足度をより向上させるべく設定する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成25年度) 63.7%	母子保健課調査 70.0%	母子保健課調査 85.0%

※参考2

(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策

○ 現在、妊娠・出産について満足している割合の内訳

「とても満足している」31.5% , 「満足している」59.6%

○ 妊娠・出産についての満足度に関連する事項に関し、「満足」と回答した割合

情報に関する施設	産院・助産院等	病院・助産院等	安産・分娩の対応	妊婦健康診査	助産師(両親)による	柏市(院)による	妊産婦への配慮	家庭の環境など	職場の理解
44.8%	61.8%	61.9%	43.1%	45.0%	27.2%	26.3%	49.1%	34.5%	

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号:2

指標の種類:健康水準

指標名:むし歯のない3歳児の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年度) 82.7%	85.0%	90.0%

**調査方法**

3歳児健康診査における歯科健診結果を集計。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値よりも、現時点で柏市の方が高値となっているが、柏市の現状と大きく異なる程度ではないため、国の目標値に揃える。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
母子保健課調査(3歳児 歯科健診実施状況) (平成24年度) 81.0%	地域保健・健康増進事 業報告 85.0%	地域保健・健康増進事 業報告 90.0%

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号:3

指標の種類:健康行動

指標名: 妊娠中の妊婦の喫煙率

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
2.6%	0%	0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値よりも、現時点で柏市の方が低値で良い結果となっているが、大きく異なる程度でないことに加え、本来、0%であるべきなので、国に揃える。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成25年度) 38.0%	母子保健課調査 0%	母子保健課調査 0%

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号: 4

指標の種類: 健康行動

指標名: 育児期間中の両親の喫煙率(母)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
3～6か月児: 4.6% 1歳6か月児: 6.5% 3歳児: 9.7%	3～6か月児: 0% 1歳6か月児: 0% 3歳児: 0%	3～6か月児: 0% 1歳6か月児: 0% 3歳児: 0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値よりも、現時点で柏市の方が低値で良い結果となっているが、受動喫煙等を考慮すると、本来、0%が望ましいことから0%とする。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成25年) 8.1%	6.0%	4.0%

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号:5

指標の種類:健康行動

指標名: 育児期間中の両親の喫煙率(父)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
3～6か月:32.0%	3～6か月:15.0%	3～6か月:0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値よりも、柏市の方が現時点で低値で良い結果となっているが、受動喫煙のリスク等を考慮し、0%を目指すべく設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成25年度) 41.5%	母子保健課調査 30.0%	母子保健課調査 20.0%

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号:6

指標の種類:健康行動

指標名: 妊娠中の妊婦の飲酒率

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
2.3%	0%	0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値よりも、現時点で柏市の方が低値で良い結果となっているが、本来、0%が望ましいため0%とする。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成25年度) 4.3%	母子保健課調査 0%	母子保健課調査 0%

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援

指標番号: 7

指標の種類: 健康行動

指標名: 乳幼児健康診査の未受診率

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成 26 年度) 3～6か月児: 1.7% 1歳6か月児: 8.2% 3歳児: 10.7%	3～6か月児: 1.5% 1歳6か月児: 5.0% 3歳児: 7.0%	3～6か月児: 1.0% 1歳6か月児: 3.0% 3歳児: 5.0%

調査方法

「1歳6か月児」「3歳児」は保健所年報より算出。

※3～6か月児は、地域保健健康増進事業報告内 母子保健(健康診査)での報告内容を抜粋。

→「当該出生数+転入者分(受診予定月に発行した転入受診券数)」のうちの3～6か月健診受診者数の割合を算出。

目標設定の考え方

国のベースライン調査は、柏市データより過去のものとなるが、1歳6か月児及び3歳児は柏市の方が未受診率は高値となっている。

1歳6か月児及び3歳児の幼児健康診査の未受診率は、国のベースラインより高値となっているため、最終評価目標を国と合わせ、中間評価目標値は現状の値と最終評価目標値との概ね中間となる値を設定する。

3～6か月児については、国のベースラインよりも低値で良い結果だが、更に向上させるべく設定する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
地域保健・健康増進事業報告(平成 23 年度) 3～5か月児: 4.6% 1歳6か月児: 5.6% 3歳児: 8.1%	地域保健・健康増進事業報告 3～6か月児: 3.0% 1歳6か月児: 4.0% 3歳児: 6.0%	地域保健・健康増進事業報告 3～6か月児: 2.0% 1歳6か月児: 3.0% 3歳児: 5.0%

※参考2

(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号: 8

指標の種類: 環境整備

指標名: 乳幼児健康診査の満足度(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
「とても満足している」 「満足している」 1歳6か月児: 78.5% 3歳児: 80.8%	1歳6か月児: 80.0% 3歳児: 83.0%	1歳6か月児: 83.0% 3歳児: 85.0%

**調査方法**

健やか親子 21(第2次)アンケートにおいて、各幼児健康診査受診時に保護者を対象に調査した結果を集計。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値はなく、現在も両健診とも満足度は高いといえるが、更なる満足度の向上を目指すべく設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**



**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号:9

指標の種類:健康行動

指標名:仕上げ磨きをする親の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
1歳6か月児:69.6% 3歳児:96.3%	1歳6か月児:85.0% 3歳児:100%	1歳6か月児:100% 3歳児:100%

**調査方法**

健やか親子21(第2次)アンケートにおいて、幼児健康診査受診の機会を通じて1歳6か月児を持つ保護者を対象に調査した結果、及び3歳児健康診査の問診票の結果を集計。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値と柏市の1歳6か月児は同値であり、また、3歳児では9割超が仕上げ磨きを実施していた。

自分で歯磨きがきちんとできるようになるまでは仕上げ磨きが必須であることに加え、3歳児の仕上げ磨きの実施率の高さに鑑み、100%を目標とする。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成26年度) 1歳6か月児:69.6%	母子保健課調査 1歳6か月児:75.0%	母子保健課調査 1歳6か月児:80.0%

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号:10

指標の種類:環境整備・健康水準

指標名: 今後も柏市で子育てをしたいと希望する親の割合(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
3～6か月児:96.7% 1歳6か月児:93.0% 3歳児:91.2%	3～6か月児:97.0% 1歳6か月児:94.0% 3歳児:92.0%	3～6か月児:98.0% 1歳6か月児:95.0% 3歳児:95.0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

各対象者について、概ね9割近くが柏市での子育てを肯定的に捉えている。参考とできる目標値は存在しないが、柏市を子育てしやすいまちであると総合的に評価する指標の一つと考え、該当者の割合を増加させるべく目標値を設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号: 11

指標の種類: 環境整備・健康水準

指標名: 仕事を持つ妊婦の割合(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
53.9%	56.0%	60.0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

妊娠中になんらかの仕事をしていたことがある者の割合は、約半数以上であった。

参考とできる目標値は存在しないが、就労を望む妊婦が配慮を受けながら就労できる仕組み等が必要であることから、仕事を持つ妊婦の割合の増加を目指して設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号:12

指標の種類:環境整備

指標名: 地域の人からの声かけ状況(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
3～6か月児:77.7% 1歳6か月児:88.8% 3歳児:83.3%	3～6か月児:84.0% 1歳6か月児:90.0% 3歳児:88.0%	3～6か月児:90.0% 1歳6か月児:93.0% 3歳児:90.0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値がないが、1歳6か月児が最も高値で概ね9割である。地域とのつながりの強化に向け、地域の人から声をかけられる経験を増加させるべく設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考2**

**(基盤課題C) 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**

指標番号: 13

指標の種類: 環境整備

指標名: 妊娠届出時の保健師等による面談率(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年度) 41.4%	100%	100%

**調査方法**

柏市役所, 沼南庁舎, 柏市保健所で受理した妊娠届出書数を集計。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値はないが, 妊娠時に面談等により全妊婦の状況を把握することが望ましいとする国の方針に従うものこととし, 全妊婦との面談を行うべく, 100%を目指す。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援  
妊娠期からの児童虐待防止対策**

指標番号: 14

指標の種類: 健康水準

指標名: ハイリスク妊婦の割合(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年度) 11.0%	9.0%	8.0%

**調査方法**

妊娠届出書においてハイリスク妊婦としての支援を実施することとなっている基準を満たす妊婦を抽出し、集計。

(※ハイリスク妊婦の要件: 特定妊婦 / 高齢初産(届出時39歳以上) / 不妊治療による妊娠で35歳以上の初産婦 / 多産婦(分娩経験5回以上) / 多胎 / 身体疾患あり(医療管理されていないもの) / 上の子どもを支援中 / 母子家庭となるもの(両親と同居や入籍予定は除く) / 外国人(医療保険加入, 日本語の理解が良い場合は除く) / その他)

**目標設定の考え方**

現在, 約1割がハイリスク妊婦となっている。

時代背景等もあるため, 増減のみで評価することはできないが, 啓発・周知により防げるハイリスク妊婦の割合を減少させるべく目標値を設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援  
妊娠期からの児童虐待防止対策**

指標番号: 15

指標の種類: 健康水準

指標名: 特定妊婦の割合(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成 26 年度) 2.9%	減少	減少

**調査方法**

妊娠届出書から、特定妊婦の条件に合致する妊婦を抽出し、計上。  
(※特定妊婦の要件: 若年/経済的問題/妊娠葛藤/母子健康手帳未発行・  
妊娠後期の妊娠届出/妊婦健康診査未受診等/多胎/妊婦の心身の不調)

**目標設定の考え方**

国のベースライン値がないため、柏市の現状に鑑みて設定するが、もとより非常に低値であることから、減少傾向へとする。ただし、特定妊婦の定義について明確化することにより、一時的に増加する可能性がある。

**※参考 1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考 2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援  
妊娠期からの児童虐待防止対策

指標番号: 16

指標の種類: 環境整備

指標名: 乳児家庭全戸訪問事業での面談率(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年度) 68.6%	80.0%	95.0%

調査方法

妊娠届出書の記載内容に基づき、集計。保健所事業年報より抜粋。

目標設定の考え方

産婦のうち約7割にはこんにちは赤ちゃん事業で面談ができている。  
国のベースライン値がないため、柏市の現状に鑑みて設定することとするが、乳児期の支援体制強化に向けて、より積極的に支援体制を整備していくことを前提に面談率の向上を目指す。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

※参考2

(重点課題2) 妊娠期からの児童虐待防止対策

※平成28年度より、柏市のこんにちは赤ちゃん訪問事業を新生児訪問とあわせて実施するよう変更し、乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)とする予定。



(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援  
妊娠期からの児童虐待防止対策

指標番号: 17

指標の種類: 環境整備

指標名: 新生児訪問の実施率(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年度) 51.9%	70.0%	95.0%

調査方法

新生児訪問の実績を集計。

目標設定の考え方

国のベースライン値がないため、新生児訪問を実施した割合が約5割であるという柏市の現状に鑑みて目標値を設定する。新生児期が最も育児不安が増大する時期でもあるため、支援体制の強化として新生児訪問において全数の面談を目指すべく、実施率の向上に向けて目標値を設定する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

※参考2

(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策  
(重点課題2) 妊娠期からの児童虐待防止対策

(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援  
子育て・子育て・親育ちの支援

指標番号 : 18

指標の種類 : 健康行動

指標名 : 積極的に育児をしている父親の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
「よくやっている」 3～6か月児 : 47.1%	3～6か月児 : 50.0%	3～6か月児 : 55.0%

調査方法

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

目標設定の考え方

現時点で国のベースライン値と柏市の現状値がほぼ同じであることから、国の目標値と揃えて目標値を設定する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成25年度) 47.2%	母子保健課調査 50.0%	母子保健課調査 55.0%

※参考2

(基盤課題C) 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援**  
**子育て・子育て・親育ちの支援**

指標番号 : 19

指標の種類 : 健康水準

指標名 : 子どものかかりつけ医師を持つ親の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
3～6か月児 : 59.3% (平成 26 年度) 1歳6か月児 : 81.1% 3歳児 : 80.6%	3～6か月児 : 72.0% 1歳6か月児 : 88.0% 3歳児 : 88.0%	3～6か月児 : 85.0% 1歳6か月 : 95.0% 3歳児 : 95.0%

**調査方法**

健やか親子 21(第2次)アンケート調査において、こんにちは赤ちゃん事業を通じて約3～6か月児を持つ保護者に実施。  
 1歳6か月児及び3歳児については、1歳6か月健康診査及び3歳児健康診査の問診票の回答結果を集計。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値よりも、現時点で柏市の方が低値である。最終目標値を国と合わせ、中間目標値は現状値と最終目標値との概ね中間となる値を設定する。  
 1歳6か月児については、国のベースライン値はないが、3歳児の目標と揃えて設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成 26 年度) 3・4か月児 : 71.8% 3歳児 : 85.6%	母子保健課調査 3・4か月児 : 80.0% 3歳児 : 90.0%	母子保健課調査 3・4か月児 : 85.0% 3歳児 : 95.0%

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援  
子育て・子育て・親育ちの支援

指標番号:20

指標の種類:健康水準

指標名:子どものかかりつけ歯科医師を持つ親の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年度) 56.9%	63.0%	65.0%

調査方法

3歳児健康診査の問診票の回答結果を集計。

目標設定の考え方

国のベースライン値よりも、現時点で柏市の方が高値であるが、かかりつけ歯科医師を持つ重要性に関する認識を高めるべく、目標値を設定する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成26年度) 3歳児:40.9%	母子保健課調査 3歳児:45.0%	母子保健課調査 3歳児:50.0%

※参考2

(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策

(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援  
 子育て・子育て・親育ちの支援

指標番号: 21

指標の種類: 健康行動

指標名: 地域のつどい等に参加している者の割合(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
「よく行く」「たまに行く」 3～6か月児: 40.8% 1歳6か月児: 48.4% 3歳児: 37.3%	3～6か月児: 45.0% 1歳6か月児: 50.0% 3歳児: 43.0%	3～6か月児: 50.0% 1歳6か月児: 55.0% 3歳児: 48.0%

調査方法

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

目標設定の考え方

各対象者について、概ね約4割近くが参加している状況である。  
 参考とできる目標値等は存在しないため、地域のつどい等に参加し、地域のつながりを強化する目的に向け、増加させるべく目標を設定する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

※参考2

(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策

(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援  
健やかな体と心をつくる学びの推進

指標番号: 22

指標の種類: 健康水準・健康行動

指標名: 若年妊婦による妊娠届出数(届出時20歳未満)(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年度) 48件/3551件 (1.35%)	減少 (1%未満)	減少 (1%未満)

調査方法

妊娠届出書から、届出時に20歳未満の女性を抽出して集計。

目標設定の考え方

出生数に対して若年での妊娠・出産が約1%といわれている中、柏市の妊娠届出のうち約1%が若年によるものとなっており、国の動向と同様である。加えて、もとより10代の妊娠届出数は少なく、数値のみで取組等を評価することは難しいが、減少させるべく目標を設定する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

※参考2

(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

**(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援  
健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号: 23

指標の種類: 健康水準・健康行動

指標名: 朝食を子どものみで食べている児の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
1歳6か月児: 8.2% 3歳児: 8.2%	1歳6か月児: 6.5% 3歳児: 6.5%	1歳6か月児: 5.0% 3歳児: 5.0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値はないが、子どものみで摂食している割合を減らす必要がある。現在、1歳6か月児と3歳児では、「子どものみ」と回答している割合に大きな違いはない。

国のベースライン値がないため、柏市の現状に鑑みて設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考2**

**(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児への支援

配慮が必要な子ども及び子育て家庭への支援

指標番号: 24

指標の種類: 健康行動・健康水準

指標名: ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
3～4か月児: 82.1% 1歳6か月児: 78.2% 3歳児: 70.8%	3～4か月児: 89.0% 1歳6か月児: 88.0% 3歳児: 83.0%	3～4か月児: 95.0% 1歳6か月児: 95.0% 3歳児: 95.0%

調査方法

健やか親子 21(第2次)アンケート調査において、こんにちは赤ちゃん事業を通じて約3～6か月児を持つ保護者、幼児健診受診の機会を通じて1歳6か月児及び3歳児を持つ保護者を対象に実施。

目標設定の考え方

国のベースライン値と比較すると、全対象について柏市の方が高値となっているが、最終目標値は高く設定されていることから、国の目標値に揃える。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成25年度) 3・4か月児: 79.7% 1歳6か月児: 68.5% 3歳児: 60.3%	3・4か月児: 83.0% 1歳6か月児: 71.5% 3歳児: 64.0%	3・4か月児: 95.0% 1歳6か月児: 95.0% 3歳児: 95.0%

※参考2

(重点課題1) 育てにくさを感じる親に寄り添う支援



(基本施策) 切れ目のない妊産婦・乳幼児への支援

配慮が必要な子ども及び子育て家庭への支援

指標番号: 25

指標の種類: 健康水準

指標名: 子どもの社会性の発達過程を知っている親の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
3～4か月児: 88.3% 1歳6か月児: 89.3% 3歳児: 84.6%	3～4か月児: 90.0% 1歳6か月児: 90.0% 3歳児: 90.0%	3～4か月児: 95.0% 1歳6か月児: 95.0% 3歳児: 95.0%

調査方法

健やか親子 21(第2次)アンケート調査において、こんにちは赤ちゃん事業を通じて約3～4か月児を持つ保護者、幼児健康診査受診の機会を通じて1歳6か月児及び3歳児を持つ保護者を対象に実施。

目標設定の考え方

国のベースライン値と比較しても、全対象において柏市の方が高値で認知度が高い。

国のベースライン値よりも柏市の方がやや高値であるが、上限値までも近似であるため、国の目標値に揃える。

※国のベースライン値は、各対象において「はい」と回答した者の割合を算出し、その平均値を提示されたものであるが、柏市では、各対象の実態を把握し、取組に反映させるため、各対象において目標値を設定する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成26年度) 83.3%	母子保健課調査 90.0%	母子保健課調査 95.0%

※参考2

(重点課題1) 育てにくさを感じる親に寄り添う支援

(基本施策) 妊娠期からの児童虐待防止対策

配慮が必要な子ども及び子育て家庭への支援

指標番号: 26

指標の種類: 健康水準・健康行動

指標名: 虐待の可能性のある行為をしている親の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
3～4か月児: 10.0% 1歳6か月児: 36.0% 3歳児: 58.5%	3～4か月児: 5.0% 1歳6か月児: 18.0% 3歳児: 25.0%	3～4か月児: 0% 1歳6か月児: 0% 3歳児: 0%

調査方法

健やか親子 21(第2次)アンケート調査において、こんにちは赤ちゃん事業を通じて約3～4か月児を持つ保護者、幼児健康診査受診の機会を通じて1歳6か月児及び3歳児を持つ保護者を対象に実施。

目標設定の考え方

虐待である可能性のある行為をしている親の割合は、月齢が大きくなるほどに増加していることに加え、国のベースライン値より明らかに高値である。

虐待している親はそもそも0%であるべきであるため、目標値は0%とする。

※但し、国も調査方法を変更し、目標値を再設定することとしているため、国の動向を注視した上で柏市の目標値も再検討する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成26年度) 3・4か月児: 0.8% 1歳6か月児: 2.2% 3歳児: 4.4%	(調査方法の変更に 伴い、中間評価時に、 改めて設定予定)	—

※参考2

(重点課題2) 妊娠期からの児童虐待防止対策

虐待の可能性のある行為の内訳(複数回答重複回答あり)

	3～4か月児	1歳6か月健診児	3歳児健診児
しつけのし過ぎがあった	0%	0.4%	2.7%
感情的に叩いた	0.7%	4.0%	1.7%
乳幼児だけを家に残して外出した	0.7%	1.6%	0.6%
長時間食事を与えなかった	0%	0%	0.2%
感情的な言葉で怒鳴った	3.6%	11.1%	25.6%
子どもの口をふさいだ	0.7%	0.7%	
子どもを激しく揺さぶった	0.7%	0.2%	
該当なし	90.0%	64.0%	41.5%

**(基本施策) 妊娠期からの児童虐待防止対策**

**配慮が必要な子ども及び子育て家庭への支援**

指標番号: 27

指標の種類: 健康水準

指標名: 乳幼児揺さぶられ症候群(SBS)を知っている親の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
96.5%	100%	100%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値よりも、現時点で柏市の方が高値であるが、国の設定した目標値に揃える。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成26年度) 94.3%	母子保健課調査 100%	—

**※参考2**

**(重点課題2) 妊娠期からの児童虐待防止対策**

**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号: 28

指標の種類: 健康行動

指標名: 妊娠中の食事(三食)の摂取状況(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
74.5%	80.0%	85.0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値等はないが、7割超の妊婦が三食必ず食べていたと回答している。

国のベースライン値等がないため、柏市の現状を鑑みて設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考2**

**(基盤課題A) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策**

**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号: 29

指標の種類: 健康水準・健康行動

指標名: 十代の人工妊娠中絶率

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成24年度) 8.7 (人口千対)	7.5 (人口千対)	6.0 (人口千対)

**調査方法**

千葉県衛生統計年報(衛生行政報告例)第53表 人工妊娠中絶より抜粋。

**目標設定の考え方**

国のベースライン調査とは年度が異なることに加え、柏市の方が国のベースライン調査より高値で悪い結果となっているため、最終目標値を国とあわせて、中間評価目標値は現状との概ね中間の値を設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
衛生行政報告例 (平成23年度) 7.1(15~49歳の女子人口千対)	衛生行政報告例 6.5(15~49歳の女子人口千対)	衛生行政報告例 6.0(15~49歳の女子人口千対)

**※参考2**

**(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号:30

指標の種類:健康水準

指標名:十代の性感染症罹患率

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年度) 性器クラミジア・淋菌感 染症・尖圭コンジローマ・ 性器ヘルペス 4.0%	減少	減少

**調査方法**

HIV抗体検査他性感染症検査結果より、性器クラミジア、淋菌感染症、尖圭コンジローマ、性器ヘルペスの全罹患件数のうち10代の罹患件数の割合を算出。

**目標設定の考え方**

全く同じ値の算出ができないため不明であり、国のベースライン調査と内容が異なるが、国も具体的目標値の提示をしていないため、国と揃えて「減少」とする。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
感染症発生動向調査 (平成24年度) 定点1か所あたりの報告数 性器クラミジア 2.92 淋菌感染症 0.82 尖圭コンジローマ 0.33 性器ヘルペス 0.35	感染症発生動向調査 減少	感染症発生動向調査 減少

**※参考2**

**(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

**<国のベースライン値の調査名及び算出方法>**

- 調査名:○感染症発生動向調査(性感染症(STD)報告数(年間報告数))  
○年齢(5歳階級)別にみたSTD報告数のうち、「10~14歳」及び「15~19歳」の合計数  
○定点医療機関数(STD定点数)

算出方法:STD定点(産婦人科,産科,婦人科,性病科,泌尿器科,皮膚科を標榜する医療機関のうち都道府県知事が指定する医療機関)からのSTD報告数のうち、「10~14歳」及び「15~19歳」の合計数を全国のSTD低点数で除した数字を定点1か所あたりの報告数として算出

**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号:31

指標の種類:健康水準

指標名:小中学生の痩身傾向児(肥満度-20%以下)の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成25年度) 小学生:1.2% 中学生:2.5%	小学生:減少 中学生:2.0%	小学生:減少 中学生:1.0%

**調査方法**

柏市内の公立小学校及び中学校を対象とした児童生徒定期健康診断結果表より抜粋。

**目標設定の考え方**

国のベースライン調査は、柏市の調査と対象年齢等の条件が異なるものである。その前提で、国の「高校2年生」の女子よりも柏市の「中学生」の方が高値であるため、国の最終評価目標を参考に設定する。また、早期からの取組による効果をはかるため、小学生についても痩身傾向児の割合を減少させていくべく目標を設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
学校保健統計調査 都道府県別 痩身傾向児 の出現率 (平成25年度) 2.0%	学校保健統計調査 都道府県別 痩身傾向 児の出現率 1.5%	学校保健統計調査 都道府県別 痩身傾向 児の出現率 1.0%

**※参考2**

**(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

国のベースライン値は、16歳(高校2年生)の女子の割合を評価したもの。ただし、参考データとして、10歳(小学5年生)、13歳(中学2年生)の男女、16歳(高校2年生)の男子の数値も継続的に算出することとされている。

- 柏市の1歳6か月児健康診査における(肥満度-15%以下)の児:0.6%  
柏市の3歳健康診査における(肥満度-15%以下)の児:0.5%
- 千葉県立高校の生徒のうち(BMI18.5未満)の生徒:17.8%(平成21年度)  
千葉県立専修学校の生徒のうち(BMI18.5未満)の生徒:16.4%(平成23年度)

**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号:32

指標の種類:健康水準

指標名:小中学生の肥満傾向児(肥満度+20%以上)の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成25年度) 小学生:6.7% 中学生:7.9%	小学生:減少 中学生:減少	小学生:減少 中学生:7.0%

**調査方法**

柏市内の公立小学校及び中学校を対象とした児童生徒定期健康診断結果表より抜粋。

**目標設定の考え方**

国のベースライン調査は、柏市の調査と対象年齢が異なるものであるが、同じ小学生については柏市の方が現時点で低値で良い結果となっているが、より肥満傾向児の割合を減少させるべく目標を設定する。また、中学生についても同様に肥満傾向児の割合を減少させていくべく、国の最終評価目標を参考に設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
学校保健統計調査 都道府県別 肥満傾向児 の出現率 (平成25年度) 9.5%	学校保健統計調査 都道府県別 肥満傾向 児の出現率 8.0%	学校保健統計調査 都道府県別 肥満傾向 児の出現率 7.0%

**※参考2**

**(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

国のベースライン値は、10歳(小学5年生)の男女合計値を評価したもの。ただし、参考データとして、10歳(小学5年生)、13歳(中学2年生)、16歳(高校2年生)の男子及び女子の数値も継続的に算出することとされている。

- 柏市の1歳6か月児健康診査における(肥満度+15%以上)の児:4.5%  
柏市の3歳健康診査における(肥満度+15%以上)の児:4.3%
- 千葉県立高校の生徒のうち(BMI25以上)の生徒:5.7%(平成21年度)  
千葉県立専修学校の生徒のうち(BMI25以上)の生徒:9.5%(平成23年度)



**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号: 33

指標の種類: 健康水準・健康行動

指標名: 歯肉に炎症がある十代の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平 26 年度) 小学生 12.3% 中学生 16.5%	小学生 12.0% 中学生 15.0%	小学生 11.0% 中学生 14.0%

**調査方法**

児童生徒定期健康診断結果表より抜粋。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値及び最終目標値よりも、現時点で柏市の方が明らかに低値で良い結果となっているため、柏市の現状を鑑みて設定する。

**※参考 1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
歯科疾患実態調査 (平成 23 年) 25.7%	歯科疾患実態調査 (平成 28 年 予定) 22.9%	20.0%

**※参考 2**

**(基盤課題 B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号: 34

指標の種類: 健康水準・健康行動

指標名: 十代の喫煙率

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年) 小学6年生 2.0% 中学3年生 3.1%	0%	0%

**調査方法**

柏市の小学校6年生及び中学3年生を対象とした柏市小中学生へのタバコに関するアンケート調査報告書より抜粋。

**目標設定の考え方**

国のベースライン調査の結果の年次が柏市の結果よりも古いことに加え、対象学年及び性別を区分しているか否かという条件が異なる。また、その前提で「柏市の小6」と「全国の中1(うち、より高値である男子)」とを比較しても、「柏市の小6」の方が高値で悪い結果となっている。いずれにせよ、本来、10代において喫煙は認められていないことから、目標値を0%とする。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成22年度) 中学1年 男子 1.6% 女子 0.9% 高校3年 男子 8.6% 女子 3.8%	厚生労働科学研究 0%	厚生労働科学研究 0%

**※参考2**

**(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号: 35

指標の種類: 健康水準・健康行動

指標名: 十代の飲酒率

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成26年) 小学6年生 25.1% 中学3年生 23.6%	0%	0%

**調査方法**

柏市の小学校6年生及び中学3年生を対象とした柏市小中学生へのタバコに関するアンケート調査報告書より抜粋。

**目標設定の考え方**

国のベースライン調査の結果の年次が柏市の結果よりも古いことに加え、性別を区分しているか否かという条件が異なる。また、前提で「柏市の中3」と「全国の中3(うち、より高値である女子)」とを比較しても、「柏市の中3」の方が明らかに高値で悪い結果となっている。いずれにせよ、本来、10代における飲酒は認められていないことから、目標値を0%とする。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成22年度) 中学3年 男子 8.0% 女子 9.1% 高校3年 男子 21.0% 女子 18.5%	厚生労働科学研究 0%	厚生労働科学研究 0%

**※参考2**

**(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号:36

指標の種類:健康水準・健康行動

指標名:朝食を欠食する小中学生の割合

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
(平成24年度) 小学5年生 8.5% 中学2年生 10.9%	小学5年生 5.0% 中学2年生 7.0%	小学5年生 3.0% 中学2年生 5.0%

**調査方法**

柏市教育委員会学校保健課 統計資料より抜粋。

**目標設定の考え方**

調査年次が異なるが、国のベースライン値よりも柏市の小学校5年生及び中学2年生の方が低値となっている。しかし、大きく下回るものでないため、中間評価時は国と揃える。また、最終評価目標は、中間評価時の国の最終評価目標の設定状況等に鑑み、柏市としての目標値を再設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
児童生徒の食事状況等調査 (平成22年度) 小学5年生 9.5% 中学2年生 13.4%	児童生徒の食生活実態調査 小学5年生 5.0% 中学2年生 7.0%	中間評価時に設定

**※参考2**

**(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

○平成26年4～10月の本データ

柏市の小学5年生:7.9%

柏市の中学2年生:13.4%

○千葉県立高校の生徒の朝食の摂取率:70%超(平成21年度)

○千葉県立専修学校の生徒の朝食の摂取状況:「毎日食べる」54.4%  
(平成23年度)

**(基本施策) 健やかな体と心をつくる学びの推進**

指標番号:37

指標の種類:健康水準・健康行動

指標名:規則的な生活リズムで生活する児の割合(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
1歳6か月児:81.4% 3歳児:75.0%	1歳6か月児:79.0% 3歳児:84.0%	1歳6か月児:85.0% 3歳児:88.0%

**調査方法**

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

**目標設定の考え方**

国のベースライン値にはないが、1歳6か月児も3歳児も7～8割が規則的な生活リズムで生活している。また、年齢が1歳6か月児よりも3歳児の方が規則的な生活をしている者の割合が高くなっている。

将来の生活習慣の獲得に向けて重要な項目であるため、現状より更に改善されることを目指して設定する。

**※参考1**

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

**※参考2**

**(基盤課題B) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策**

(基本施策) 配慮が必要な子ども及び子育て家庭への支援

指標番号: 38

指標の種類: 健康行動・健康水準

指標名: 母が育てにくさを感じている割合(★)

(柏市)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
「いつも感じる」 「時々感じる」 3～6か月児: 21.4% 1歳6か月児: 24.6% 3歳児: 33.0%	3～6か月児: 16.0% 1歳6か月児: 20.0% 3歳児: 27.0%	3～6か月児: 10.0% 1歳6か月児: 16.0% 3歳児: 22.0%

調査方法

柏市母子保健計画策定に係るニーズ調査において、3～6か月児・1歳6か月児・3歳児を持つ保護者を対象に質問紙調査を実施。

目標設定の考え方

月齢が上がるほど、育てにくさを感じる割合は増えているが、国のベースライン値は、「育てにくさを感じた場合に対処できる割合」のため比較できない。

国のベースライン値がないため、柏市の現状に鑑みて設定することとし、月齢があがるほど育てにくさを感じる割合が増加している状況を減少させるべく、目標値を設定する。なお、中間評価時、国の指標と同様に「育てにくさを感じた場合に対処できる割合」を把握し、国の状況と照らして最終評価目標を設定する。

※参考1

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
—	—	—

※参考2

(重点課題1) 育てにくさを感じる親に寄り添う支援

有効回答のうち、育てにくさに関する要因(複数回答可)

	子育てに自信がない	身近に助けがくれない人	手伝ってくれない人がいる	近所の人に相談できない	気軽に近所の人と気が軽に	育児に関する知識不足・経験不足	発達状態が異なる	月齢の近い子に比べ	病気が子どもにある	子育てについて近所の理解が少ない
3～6か月児	9.1%	6.1%	4.6%	7.5%	7.8%	1.9%	0.6%	0.3%		
1歳6か月児	8.7%	5.6%	2.9%	4.9%	6.5%	2.2%	0.7%	1.6%		
3歳児	13.0%	4.6%	5.1%	2.8%	4.4%	6.9%	2.1%	0.5%		

育てにくさを感じた時に対処できる割合については、国による指標あり。

(国)ベースライン	中間評価目標 (5年後)	最終評価目標 (10年後)
厚生労働科学研究 (平成26年度) 83.4%	母子保健課調査 90.0%	母子保健課調査 95.0%